

【科学技術特別委員会】

(1) 審議概観

第141回国会において本特別委員会に付託された法律案はなく、付託された請願4種類34件は、いずれも保留となった。

〔国政調査等〕

11月19日、科学技術振興対策樹立に関する調査を行い、科学技術の振興策と総合調整機能の必要性、核燃料サイクル政策の見直し、原子力発電所増設による地球温暖化防止対策の是非等について質疑が行われた。

(2) 委員会経過

○平成9年9月25日（木）（第140回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 動燃東海事業所におけるウラン廃棄物管理問題について谷垣科学技術庁長官及び科学技術庁当局から報告を聴いた。
- 動燃東海事業所におけるウラン廃棄物管理問題等に関する件について谷垣科学技術庁長官、科学技術庁、資源エネルギー庁、会計検査院当局、参考人動力炉・核燃料開発事業団理事長近藤俊幸君及び同事業団理事中野啓昌君に対し質疑を行った。

○平成9年9月29日（月）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成9年11月19日（水）（第2回）

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 科学技術の振興策と総合調整に関する件、核燃料サイクル政策に関する件、地球温暖化防止対策に関する件等について谷垣科学技術庁長官、政府委員、参考人動力炉・核燃料開発事業団理事長近藤俊幸君及び同事業団理事中野啓昌君に対し質疑を行った。

○平成9年12月12日（金）（第3回）

- 請願第1号外33件を審査した。
- 科学技術振興対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。